

平成 28 年 2 月 8 日

特 別 区 長 会  
東 京 都 市 長 会  
東 京 都 町 村 会  
公 益 財 団 法 人 特 別 区 協 議 会  
公 益 財 団 法 人 東 京 市 町 村 自 治 調 査 会

オール東京 6 2 市区町村共同事業  
「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」

### 「平成 28 年度実施事業」について

東京におけるみどりの保全や地球温暖化防止対策に連携・共同して取組むため、都内の 6 2 市区町村はオール東京 6 2 市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」を平成 19 年度から実施しております。

過日開催されました共同事業推進会議において、平成 28 年度に実施する事業の詳細が決まりましたので、平成 27 年度の事業実績と併せてお知らせいたします。

#### 【資料】

- |  |      |
|--|------|
| 1 平成 28 年度 オール東京 6 2 市区町村共同事業<br>「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」主な取組 | 資料 1 |
| 2 平成 28 年度 オール東京 6 2 市区町村共同事業<br>「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」事業計画 | 資料 2 |
| 3 平成 27 年度実施事業について                                       | 資料 3 |

#### 【問い合わせ先】

※各事業で担当が異なります。

別添資料 2 の平成 28 年度事業計画一覧の問い合わせ先欄をご参照下さい。

特別区長会事務局 調査第 1 課長 菅野  
電話 03-5210-9737

東京都市長会事務局 企画政策室長 安達  
電話 042-384-6396

東京都町村会事務局 事業課長 大房  
電話 042-384-8041

公益財団法人特別区協議会 事業部事業推進課長 岡崎  
電話 03-5210-9915

公益財団法人東京市町村自治調査会 事業部長 村松  
電話 042-382-7781

「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」ホームページ  
<http://all62.jp/>

## 平成 28 年度 オール東京 62 市区町村共同事業

## 「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」

## 主な取組

## ■ 日本最大級の環境展示会「エコプロダクツ 2016」に出展します。

毎年 12 月に東京ビッグサイトで開催される日本最大級の環境展示会「エコプロダクツ」に、都内 62 市区町村の希望する自治体とともに出展し、当プロジェクトの取組や自治体の環境施策などを広く発信、紹介します。

平成 23～27 年度は、参加自治体の積極的な参加により盛会となり、来場のお客様からもご好評をいただきました。「エコプロダクツ 2016」への出展は、この 5 年間で得たノウハウを生かし、自治体職員が連携して東京の自治体ならではの取組を多くの人にわかりやすく伝えるブースを企画します。

( 資料 2 事業計画一覧 ④エコプロダクツ 2016 への出展 )

## ■ 62 市区町村の生物多様性地域戦略策定を支援します。

平成 27 年度から 3 年間の継続事業として、自治体が単独または共同で「生物多様性地域戦略」(以下「地域戦略」という。)の策定や改訂を検討するにあたって参考となるモデルを作成します。本モデルを踏まえたガイドラインの策定や自治体への支援等を行うことで、自治体が早期に「地域戦略」を策定することや事業を実施すること等を研究面から支援・推進します。

2 年目の平成 28 年度においては、昨年度から引き続き研究会や見学会の開催、先進自治体への視察等を行うことともに、「地域戦略モデル」の構築や地域特性に応じたガイドライン策定の検討をします。

( 資料 2 事業計画一覧 ⑤生物多様性の保全に関する研究 )

## ■ 「みどり東京フォトコンテスト」を実施します。

本フォトコンテストは、写真という身近な媒体を通して、東京のみどり・自然の美しさを都民に再評価していただくとともに、みどりの保全に関する意識の向上を図ることを目的としています。

応募作品のうち上位入賞作品は、「2017 年みどり東京フォトコンテストカレンダー」に使用し、都内全市区町村に配布するとともに、福祉施設等にも寄贈を行い、見る人の心を癒す社会貢献にもつなげていきます。

年間を通して、四季折々の美しい都内の風景を皆様に見ていただき、撮影された場所に足を運んでもらうことも狙いの 1 つとしています。

( 資料 2 事業計画一覧 ⑦みどり東京フォトコンテストの実施 )

平成 28 年度 オール東京 6 2 市区町村共同事業  
「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」事業計画

1 平成 28 年度事業の基本的な考え方

東京の基礎自治体である 62 市区町村は、平成 19 年度から「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」を立ち上げ、共同・連携して様々な取り組みを行ってきた。

平成 28 年度は、これまでの事業の検証及び今後の事業の検討をもとに、国の環境施策の動向等を踏まえながら、より効果的な事業を実施していく。

2 平成 28 年度事業計画一覧

事業名	主な事業内容	区分	3つの行動			問い合わせ先
			普及啓発	連携体制構築	行動の場づくり	
① 共同事業普及・啓発 ～物品配布から成果の共有まで～	○環境負荷低減活動など、オール東京 6 2 市区町村共同事業の普及・啓発を行うため、啓発物品の作成、配布等を行う。 ○一部の市区町村の実施する「グリーンカーテンコンテスト」の他自治体への推奨を図る。	継続	○		○	町村会
② 標準算定手法による温室効果ガス排出量算定の共有化推進	○62市区町村の温室効果ガスの排出量を算定し、その結果を公表する。 ○市区町村ごとのデータ分析を積み重ねる。	継続	○	○		特別区協議会 自治調査会
③ 各団体の実施する事業との連携	○62市区町村の実施事業に、1 市区町村 100万円を限度として助成する。 ○各自治体の成果をホームページ上でPRしていく。	継続	○		○	特別区協議会 自治調査会
④ エコプロダクツ2016への出展	○オール東京 6 2 市区町村共同事業及び市区町村の実施している環境施策をエコプロダクツへ出展する。	継続	○	○		特別区協議会
⑤ 生物多様性の保全に関する研究	○生物多様性に関する講演会や見学会、及び研究会等を実施することにより、市区町村の生物多様性地域戦略の策定を支援する。 ○積極的に自治体間の情報共有の場を設定する。	継続	○	○		自治調査会
⑥ ホームページの維持管理・コンテンツの充実	○HP「ECOネット東京 6 2」を適宜更新し、「エコニュース」「エコアカデミー」等のコンテンツを充実させて、オール東京 6 2 市区町村共同事業の普及・啓発に努める。	継続	○	○	○	特別区協議会
⑦ みどり東京フォトコンテストの実施	○東京のみどり・自然の美しさを再認識し、みどり保全に関する意識向上を図るため、東京の自然をテーマにフォトコンテストを実施する。 ○入賞作品を題材としたカレンダーを作成・配布し、本プロジェクトの趣旨を広く普及・啓発していく。併せて福祉施設に入賞作品を寄贈し、見る人の心を癒す社会貢献事業にもつなげていく。	継続	○		○	市長会
事業費合計			1億5,010万円			

## 平成 27 年度実施事業について

### 1 CO<sub>2</sub>削減につながる活動の普及・省エネルギーの促進・温室効果ガス排出抑制

#### (1) 共同事業普及・啓発

- ・「ゴーヤ・アサガオの種」を各自治体に配布

#### (2) 温室効果ガス標準算定手法の共有化推進

- ・62市区町村の温室効果ガスの排出量を算定・公表

### 2 みどりの保全と地球温暖化防止対策を推進するための連携体制構築

#### (1) 各団体の実施する事業との連携

- ・62市区町村が実施する自然環境保護や地球温暖化防止事業に助成金（上限150万円）を交付

#### (2) エコプロダクツ2015への出展

【出展内容】 オール東京62市区町村共同事業及び各市区町村の実施している環境施策

【期 日】 平成27年12月10日～12日

【会 場】 東京ビッグサイト

【出展自治体】 38自治体

#### (3) 再生可能エネルギーとスマートコミュニティ導入促進

- ・全体会における最新の知見の共有及び意見交換
- ・日本都市計画学会等の協力による、エネルギー利用に配慮したまちづくりを内容とする特別研修及びワークショップ
- ・木質バイオマス利用及び地域新電力等をテーマとして、国や東京都とも連携したテーマ別検討会や、先進施設等の見学会

#### (4) 生物多様性の保全に関する研究

- ・講演会、研究会、見学会等の実施
- ・地域戦略検討モデル（案）の検討
- ・研究会参加自治体：41自治体

### 3 人々が環境を考え、行動できる場の設定

#### (1) ホームページの維持管理・コンテンツの充実

- ・オール東京62市区町村共同事業の普及・啓発を実施

#### (2) みどり東京フォトコンテストの実施

- ・東京の自然をテーマとしたフォトコンテストを実施
- ・上位入賞作品を使用したカレンダーの作成、配布

このオール東京62市区町村共同事業は、主催を特別区長会・東京都市長会・東京都町村会が、企画・運営を(公財)特別区協議会・(公財)東京市町村自治調査会が担当しています。

○ **特別区長会 会長 西川 太一郎 (荒川区長)**

東京23区長で構成。特別区に共通する課題についての連絡調整及び調査研究、特別区の自治の発展を図るために必要な施策の立案及び推進などの活動を行っている。

事務局：特別区長会事務局 [千代田区飯田橋3-5-1 東京区政会館]

○ **東京都市長会 会長 並木 心 (羽村市長)**

東京26市長で構成。多摩の各市間の連絡調整を図り、市政の円滑な運営と向上を期し、地方自治の発展に寄与することを目的としている。

事務局：東京都市長会事務局 [府中市新町2-77-1 東京自治会館]

○ **東京都町村会 会長 河村 文夫 (奥多摩町長)**

東京13町村長で構成。町村会間の連絡、調整や地方自治についての調査研究などを行うことで、地方自治の振興、発展を図ることを目的としている。

事務局：東京都町村会事務局 [府中市新町2-77-1 東京自治会館]

○ **(公財)特別区協議会 理事長 西川 太一郎 (荒川区長)**

特別区における円滑な自治の運営とその発展とを期するため設立された公益法人として、特別区の自治に関する調査研究、情報提供、講演会の開催、東京区政会館の経営などを行っている。 [千代田区飯田橋3-5-1 東京区政会館]

○ **(公財)東京市町村自治調査会 理事長 並木 心 (羽村市長)**

多摩・島しょ地域の自治の振興を図り、住民福祉の増進に寄与することを目的とした市町村共同の行政シンクタンクとして、調査研究・情報提供・共同事業・市民交流活動の支援などを行っている。 [府中市新町2-77-1 東京自治会館]

オール東京62市区町村共同事業 「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」共同宣言

**かけがえのない地球を守ろう ～一人ひとりの力をつないで～**

私たちの暮らす東京は、人口1,280万人を抱える世界有数の都市でありながら、多摩の山並み、武蔵野の雑木林のみどり、伊豆諸島・小笠原諸島周囲の美しい海原など、多様な自然環境を有しています。

一方、東京は人口や経済活動が集積し、資源やエネルギーの大量消費地としてCO<sub>2</sub>の大量排出、ヒートアイランド現象、森林の荒廃、海洋汚染などさまざまな環境問題にも直面しています。

特に暮らしと密接な関係にあるCO<sub>2</sub>は、オフィスや家庭でのエネルギー消費量が増大し、京都議定書の発効から2年経った現在でも、削減の兆しが見えない危機的状況にあります。

今こそ、私たちは、地球環境問題の被害者であり加害者でもあることを改めて認識し、一人ひとりの力をつないで、東京そして地球の環境を守るため、できることから行動するときです。

東京62市区町村は、かけがえのない地球を守るために、連携・共同して「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」を展開し、次の行動を起こすことを宣言します。

- 一、 CO<sub>2</sub>削減につながる活動の普及に努め、省エネルギーの促進、温室効果ガスの排出抑制を図ります。
- 一、 みどりの保全と地球温暖化防止対策を推進するための連携体制を構築します。
- 一、 人々が、環境を考え、行動できる場を作ります。

2007年10月3日

1

オール東京62市区町村共同事業

みどり東京・温暖化防止  
プロジェクト

平成27年度事業報告





# ②温室効果ガス標準算定手法の共有化推進

## 温室効果ガス排出量 (1990年度～2012年度)



(写真左から、特別区、多摩地域、島しょ地域)





市区町村が実施する事業に助成金  
(上限150万円)を交付。



水辺の楽校



環境フェスティバルの開催



森林環境整備



緑化推進



家庭での省エネ推進

## ④エコプロダクツ2015への出展



オール東京62市区町村共同事業  
「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」  
エコプロダクツ2015に出展しました！

12/10木 11金 12土  
10:00～18:00 [最終日は17:00まで]

会場 **東京ビッグサイト**  
東5ホール 5-034  
[エコプロダクツ2015会場内] **入場無料**



## ステージショー



## 自治体ブース



## スタンプラリー



# ⑤再生可能エネルギーとスマートコミュニティ導入促進



全体会



特別研修  
テーマ別検討会



事例研究（見学会）



## ⑥生物多様性の保全に関する研究



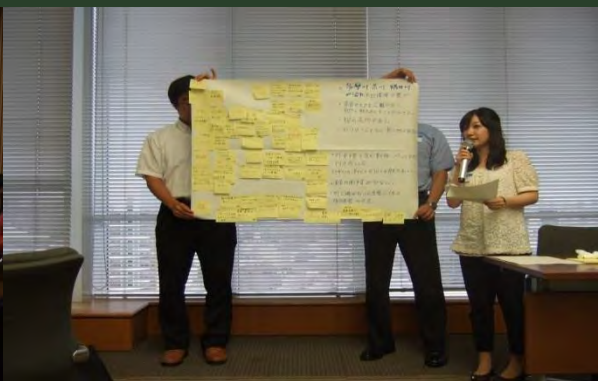
公開講座



見学会



研究会



先進事例視察



# ⑦ホームページの維持管理・コンテンツの充実

## みどり東京・温暖化防止プロジェクトホームページ「ECOネット東京62」

トップページ

## エコニュース (活動紹介・環境事業紹介・トピックス)

知 Ecoニュース エコに関する最新情報を発信しています。

**活動紹介** [活動紹介一覧へ](#)

● **第67回** 『生徒たちの委員会活動を通じて全校生徒に呼びかける環境への意識と行動が、作法として身に付いていく(都立つばさ総合高校ISO委員会)』  
2015年11月22日(日)。天気はすっきりとしない曇り空に覆われていたが、どうやら雨の心配はなさそう。蒲田駅からバスで10分ほどのところにある都立つばさ総合高校の校門をくぐると、『高校生環境サミット』の大きな看板が迎えてくれる。...[続きを読む](#)

● **第19回** 江東区:区内公立小学校5・6年生の全児童が6月の1か月間で取り組む地球温暖化防止行動(カーボンマイナスこどもアクション事業)。  
定員1,234人の大ホールが満席になるほど集まってきたのは、区内の公立小学校45校から選ばれた10校の5・6年生たち。学校ごとにまとまって座席に着きながら、真剣な眼差しでスクリーンを見つめる。まずは努力賞5校、続いて優秀賞が4位から3位、2位と順番に発表されていく。いよいよ残りは、優秀賞1位と最優秀賞の2校に絞られた。高まる緊張感とともに、ワクワクする期待に心躍らせている様子も伺える。...[続きを読む](#)

**環境事業紹介** [環境事業紹介一覧へ](#)

**トピックス**

世界・国・東京都の動きをはじめ、環境に関する情報を発信します

[トピックスページへ](#)

## エコアカデミー

知 エコアカデミー 毎月1回、環境に関する専門家・有識者のお話や海外の事例を紹介しています。

**第50回**

東京環境工科専門学校  
校長  
丸丸 政明  
[鳥越から見る都市の生物多様性]

**第51回**

海外事例  
[野生生物に優しい「裏庭(Backyard)生物多様性プロジェクト」:オーストラリア、ボルネオラ市]

**第50回**

ジャーナリスト・環境カウンセラー  
崎田 裕子  
[みんなで創る水素社会]2020年とその先をのぞいて、水素エネルギーと私たちのくらし・地域]

**第49回**

海外事例  
[2020年の「コミゼロ」達成を目指し、リサイクルに取り組み:アメリカ、カリフォルニア州バークレー市]

**第48回**

一般財団法人自然環境研究センター 主席研究員  
小出 可能  
[都市の自然を外來植物から護る~都会で増える外來植物、都会を彩る外來植物~]

**第47回**

海外事例  
[気候変動に「適応」する「ネイバーフッドズベリー」実証プロジェクト:デンマーク、コペンハーゲン市]

## ⑧みどり東京フォトコンテストの実施

- 東京の魅力がいっぱい詰まった作品3,156枚の応募があり、厳正な審査の結果、53作品が入賞しました。



入賞53作品



審査会の様子

- 上位入賞作品を題材としたカレンダーを作成し、市区町村等への配布を通じ、本プロジェクトの趣旨の普及・啓発に努めました。



2016年  
カレンダー